

平成 30 年 1 月 26 日  
九州旅客鉄道株式会社

## JR 九州グループ 中国人向け電子決済 「Alipay」「WeChat Pay」の導入について

JR九州グループは、今後も増え続けると想定される訪日中国人のお客さまへのサービス向上のため、新たな決済手段として、以下のグループ会社に中国人向け決済サービス「Alipay（アリペイ）」「WeChat Pay（ウィーチャットペイ）」を導入します。



### 【今回導入するグループ会社】

会社名	導入店舗数	導入日	備考
株式会社JR博多シティ	351 店舗	2月1日	※博多阪急、一部店舗を除く
JR九州ドラッグイレブン株式会社	42 店舗		免税店のみ導入 ※一部店舗を除く
JR九州リテール株式会社	6 店舗		
JR九州ファーストフーズ株式会社	6 店舗		
株式会社トランドール	1 店舗		WeChat Payのみ

### 【Alipay（アリペイ）概要】

「支付宝（アリペイ）」は、2004年にアリババグループによって設立された世界最大規模の決済プラットフォームです。EC事業者向けのオンライン決済・リアル店舗向けの対面決済を始め、スマートフォンをベースとした各種生活サービス、資産運用の商品も展開しています。中国国内の実名認証ユーザー数は5.2億人を超え、中国のモバイル決済市場でもっとも大きなマーケットシェアを持っています。一日の平均取扱件数は1.6億件を超えています。

### 【WeChat Pay（ウィーチャットペイ）概要】

「微信支付（ウィーチャットペイ）」は、中国版LINE（ライン）と言われるメッセージングアプリ「微信（WeChat）」を運営するテンセント（騰訊控股）が提供するモバイル決済サービスです。店舗はWeChat Pay決済アプリをタブレットや専用端末にインストールを行い、ユーザーが提示するQRコードを読み取って決済を行います。中国国内の実名認証ユーザー数は6億人を超えています。